

弊社取扱い多機能電解水生成器の特徴 その5種類の機能水について

*多機能電解水生成器の特徴

- 1) ここにご紹介する多機能電解水生成器は、日本の厚生労働省から医療器具として認定されています。健康に役立つ5種類の機能水をつくることができます。そして、特に、電解還元水は、活性酸素によって引き起こされる症状を軽減するのに効果的であることがわかっています。
- 2) 6,600人の医師で構成される日本の医学学会、日本成人病予防学会(*糖尿病、癌、脳出血および循環器系疾患)は、この業界の3,600社以上の企業の中で弊社推奨製品のみを認定しており、全国の病院における予防医療と医療費削減のため、その使用を推奨しています。
- 3) 本電解水生成器は、家庭の水道の蛇口に簡単に接続でき、通常の電源に接続すれば、1台で5つの便利な機能水を豊富に、かつ経済的にお使い頂けます。

*5種類の機能水の特徴。

- 1) 浄水：それは高性能の浄水フィルターによって、塩素および重金属や化学化合物等、一切の不純物を除去した後に提供されます。薬やサプリメントの服用に適しており、乳児用の粉ミルクを溶かすのにも最適です。
- 2) 電解還元水 (pH8.0~pH9.5 / -300mv~-600mv)：高濃度水素水：体の酸化を防ぐのに非常に効果的です。万病の原因といわれる体内の活性酸素をピンポイントで捉え、無害な水にして排泄させる医療効果が認められた機能水。疾病の80%にあたる胃腸関連症状改善の効果が医学的に認められています。
- 3) 電解酸性水：除菌・美容水 (pH4.0~pH6.5)：次亜塩素酸水：雑菌、コロナウイルスなどに対する除菌効果があります。また、酸性水は収斂作用があるので洗顔や美容水としてもふんだんに活用頂けます。
- 4) 電解強還元水 (pH11.0/-700mv~850mv以上)：溶解力に優れ、あらゆる物を徹底的に洗浄します。強還元水には、水酸化ナトリウムが微量含まれているため、洗浄力が向上します。除菌効果を最大にするためには、強酸性水を使用する前に、強還元水で洗浄すると効果が高まります。
 - *細菌やバクテリアの成長の原因であるタンパク質と脂肪を取り除きます。
 - *生鮮食品、食肉・魚などの洗浄に最適です。
 - *しつこい汚れの除去に優れ、堅木張りの床や溝から汚れを取り除くのに最適です。
 - *タフな油汚れやグリース汚れの除去に優れています。
- 5) 電解強酸性水 (pH2.7/+1,100mv~未満)：2002年6月に食品衛生法に基づき、強酸性水(次亜塩素酸水)が食品の消毒用添加物として承認されました。現在では、洗浄や洗淨など幅広い用途に使用されています。コロナウイルス(Covid-19)を含むすべての細菌に対する施設と環境の除菌用。強酸性水とは、電位を持つ電解水で、電解時に陽極(+)側から発生する次亜塩素酸が含まれます。水道水に電解促進剤(塩水)を加えたものです。化学物質ではありません。一般に、pH2.7より低く、+1,100mvを超える酸化還元電位を持ちます。
 - *食品業界では、強酸性水は優れた消毒特性を持つと見なされており、アルコールや次亜塩素酸ナトリウムの代わりに使用でき、手荒れの心配がありません。
 - *医療業界では、病院内での感染拡大防止や医療機器の除菌消毒、掃除、手洗いなどに広く利用されています。
 - *農業では、農薬使用の削減に貢献しています。

※ここにご紹介した多機能電解水生成器に関するお問い合わせは、下記にご連絡ください。

株式会社ユニパックス 東京都港区南青山3-12-11 TEL.03-3521-2401 FAX.03-6873-5417